

2006年6月15日
株式会社ジュピターテレコム
(コード番号: 4817 JASDAQ)

**顧客満足度向上に向けてCS推進プロジェクトを実施
～ リモコン早見シート、簡易リモコンの開発・導入などを予定 ～**

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行)は、2006年4月のCS推進部発足に伴いCS向上に向けた具体的施策に取り組んでいきます。顧客満足度を向上させることによってお客様の信頼を培い、他事業者との差別化をはかるとともに、解約防止と更なる加入を促進していきます。

6月15日より関西エリアでいち早く「リモコン早見シート」(添付写真)をトライアルとして導入します。多機能のリモコンをより使いやすくするためリモコン上に重ねて使うシートを開発し、お客様に提供を開始します。また、簡易リモコンの開発や番組ガイド誌「J:COM Magazine」のリニューアルについても実施を予定しており、CS向上に向けさまざまな施策に取り組めます。

CS推進プロジェクト概要とスケジュール

1 リモコン早見シートの開発

(リモコンの上に載せて使用し、利便性を高める)

6月15日から関西エリアで提供開始、順次全局で展開予定。

2 簡易リモコンの開発

(リモコンの複雑さを改善、使い勝手を向上させる)

2006年10月以降に全局で導入開始予定。

3 地域デジタルアドバイザー部隊を編成

(地区担当営業員が地域デジタルアドバイザーとして定期的にお客様を訪問。複雑なデジタル機器の取扱いやHDR、J:COM オン デマンド、インタラクTVなどJ:COMのデジタルサービスのご案内を行うことによりお客様サポートを充実)

2006年5月より開始。

4 エルダーマーケティング

(50歳以上加入者から募集する「コミュニティ担当」が地域活動展開のサポートや、エルダー層の未加入者へJ:COMサービスを訴求。また50歳以上の加入者を対象に有料会員制クラブを創設し、オリジナル特典を提供)

2006年5月より各局でコミュニティ担当の募集をスタート。

5 番組ガイド誌「J:COM Magazine」のリニューアル

(番組情報をさらに充実し、見やすい紙面を構成)

2006年8月にリニューアルを予定。

6 お客様対応研修の実施

(J:COMスタッフのお客様対応スキル向上を目指す)

2006年5月より随時実施、定期的に研修を開催。

ジュピターテレコムをはじめJ:COM各局、技術部隊(TEC:J)、コールセンター等各セクションがCSの向上を共通課題としてとらえており、お客様の声に耳を傾けface to faceでの対話を重視し、全社一丸となって取り組んでいきます。

J:COMについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(J:COM)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの20社35局を通じて220万世帯以上(2006年5月31日現在)のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイルの4サービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯)は約809万世帯(2006年5月31日現在)です。主要株主は住商/LGIスーパーメディア,LLC.で、ジャスダック証券取引所に上場しています(コード番号:4817)。

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。

【 参考資料 】

リモコン早見シート(トライアル版、原寸大)

